

## もくじ

- ・ ねずみの嫁入り<sup>よめいり</sup>

# ねずみの嫁入り<sup>よめい</sup>

げんさく  
原作：

にほん むかしばなし  
日本の昔話

イラスト： かつなが みつとし

へんしゅう  
編集：

YellowBirdProject



むかしむかし、あるところに、仲の<sup>なか</sup>良い<sup>い</sup>ねずみの  
夫婦<sup>ふうふ</sup>がいました。

この夫婦<sup>ふうふ</sup>には『チュウ子<sup>こ</sup>』という、かわいい娘<sup>むすめ</sup>が  
いました。

ある<sup>よる</sup>夜の<sup>こと</sup>です。

「ねえあなた、チュウ子<sup>こ</sup>もそろそろ<sup>としごろ</sup>年頃<sup>としごろ</sup>ですし、  
ここで結婚<sup>けっこん</sup>相手<sup>あいて</sup>を見つけてあげ<sup>み</sup>ましょうよ」

「うむ、そうだな。いったいどんな<sup>おとこ</sup>男<sup>おとこ</sup>がいいだろう  
か」

「隣<sup>となり</sup>の家<sup>いえ</sup>に住<sup>す</sup>む、チュウ太郎<sup>たろう</sup>さんなんてどう  
かしら？」

「チュウ太郎<sup>たろう</sup>！？だめだだめだ。あんな頼<sup>たよ</sup>りない  
ねずみに、うちの娘<sup>むすめ</sup>は任せ<sup>まか</sup>られん」

「う～ん、どうしましょう・・・」





「そうだ！この<sup>せかい</sup>世界で一番強い<sup>いちばんつよ</sup>者に、チュウ子<sup>もの</sup>と  
結婚<sup>けっこん</sup>してもらおう。そうすれば、必<sup>かなら</sup>ずチュウ子<sup>こ</sup>は  
幸<sup>しあわ</sup>せになれるだろう！」

「それはいい考<sup>かんが</sup>えね、あなた！」

「世界一強い<sup>せかいいちつよ</sup>者は・・そうだ、お日<sup>もの</sup>様だ！お日<sup>ひさま</sup>様は  
毎<sup>まい</sup>日<sup>にち</sup>世<sup>せ</sup>界<sup>かい</sup>中<sup>ちゅう</sup>を明<sup>あか</sup>るく照<sup>て</sup>らしている。こんなことは  
だれにもまねできない。きっと、世界一強い<sup>せかいいちつよ</sup>者は、  
お日<sup>ひさま</sup>様のはずだ！」

「わかったわ。それではさっそく明<sup>あした</sup>日<sup>ひさま</sup>、お日<sup>ひさま</sup>様の  
ところ<sup>い</sup>に行<sup>い</sup>きましょう！」

よく朝<sup>あさはや</sup>早く、二<sup>ふたり</sup>人は近<sup>ちか</sup>くの山<sup>やま</sup>に登<sup>のぼ</sup>って、た<sup>いま</sup>った今<sup>いま</sup>  
顔<sup>かお</sup>を出<sup>だ</sup>したばかりのお日<sup>ひさま</sup>様<sup>む</sup>に向<sup>む</sup>かってさけびました。

